

進路だより《特集号》

山梨高校 進路支援部

第1号 R7.4.23

4月8日に137名の新入生が入学し、2年136名、3年134名の計407名で新年度がスタートしました。

本校には多様な進路希望を持った生徒の皆さんが在籍しています。どのような進路を選択する場合にもまず共通して重要となるのは、基本的生活習慣の確立と基礎学力の定着です。授業への集中を心掛け、課題を上手に活用しながら家庭学習時間を確保して、「予習→授業→復習」のサイクルを習慣化させましょう。日々、地道な努力を積み重ねて、学力の向上に努めてもらいたいと思います。

高校の3年間はあっという間に過ぎていきます。勉強はもちろんですが、学校行事や部活動にも全力で取り組みましょう。さらに、校外での体験活動やボランティア活動、公開授業への参加、資格取得などにも積極的にチャレンジしてもらいたいと思います。体験で大切なのは、そこから何を学ぶか、です。「体験」を一人ひとりの意味を持つ「経験」に変えていくことができたとき、進路に繋がる何かを得ることができるのではないかと思います。体験を通して実際に目で見て感じることで、“自分”の新たな一面を知ることができるかもしれません。様々な機会を上手に利用して、自らの可能性を広げていきましょう。

《進路支援部とは》

生徒の皆さんの多様な進路希望への対応とその実現を目指して、学力向上はもちろん探究する姿勢の育成にも重点を置き、全力でサポートする係です。

《進路支援部職員》

1年：羽田 美波・岸本 早苗

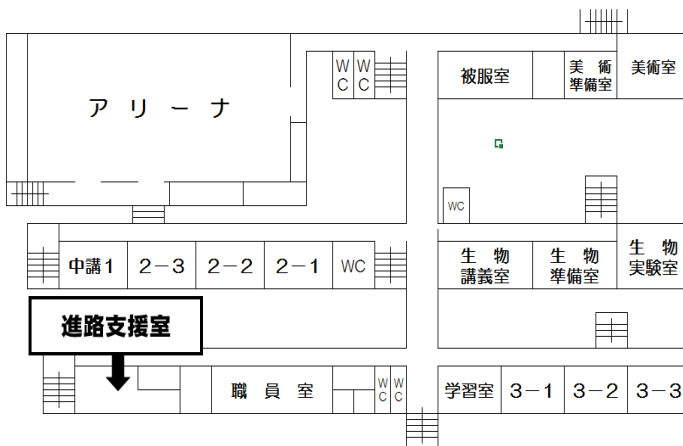
2年：細野ゆかり・平野 宗香・五味 明美

3年：深沢 容子・飯窪 千尋

進路支援部長：京ヶ島由美子 PTA職員：初鹿野美由紀

《進路支援室：南館2階・職員室の隣》

大学・短大・専門学校の入学案内や過去の入試問題、小論文に関する書籍類や先輩方による受験報告書など、多彩な資料が整理されています。進路を考える際、わからないことや不安な点があれば、遠慮なく足を運んで相談してください。落ち着いた環境で自学自習に集中できる学習室も積極的に利用しましょう。



《進路支援部より》

今年度も年間4回（4月・7月・12月・3月）発行する「進路だより」で、その時期に合った話題や進路実現に向けて皆さんに取り組んでももらいたいこと、また3年生の進路に関する情報等をお知らせしていきます。まず、4月に発行する最初の「進路だより」は、『①この3月に卒業した先輩方の進路状況の概要』と『②実際に受験に挑み希望進路を実現した先輩方の体験記』についての特集号です。今後も、皆さんの進路実現の道標となるような「進路だより」を進路支援部から発信していきたいと考えています。また、進路支援室を有効活用して正確な情報を確実にキャッチし、各自の進路に活かしてもらいたいと思っています。

